本日完成

東京駅丸の内駅舎保存復原

誕生からまもなく百年。赤レンガ駅舎として親しまれてきた東京駅が百年の時を越え、創建時の姿によみがえり、これからの百年へ。

明治5年（1872）新橋～横浜間に鉄道が開業

明治27年（1894）日清戦争勃発

明治28年（1896）中央停車場の建設決定

明治37年（1904）日露戦争勃発

明治41年（1908）中央停車場の建設開始

大正3年（1914）第一次世界大戦勃発

大正3年（1914）「東京駅」完成、営業開始

大正4年（1915）「東京ステーションホテル」開業

大正12年（1923）丸の内ビルディング竣工

昭和5年（1930）第二次世界大戦勃発

昭和14年（1939）

昭和20年（1945）空襲による大火で丸の内駅舎の屋根等が焼失

昭和21年（1946）日本国憲法公布

昭和22年（1947）2階建て駅舎として再建

昭和24年（1949）湯川秀樹、日本人初のノーベル賞受賞

昭和29年（1954）八重洲口新駅舎完成

昭和32年（1957）「東京タワー」完成

昭和33年（1958）東京タワー完成

昭和39年（1964）東海道新幹線開業

昭和39年（1964）東京オリンピック開催

昭和45年（1970）日本万国博覧会開催

昭和47年（1972）札幌オリンピック開催

昭和48年（1973）オイルショック発生

昭和62年（1987）国鉄分割民営化

昭和63年（1988）「東京ステーションギャラリー」開業

平成3年（1991）東北・上越新幹線東京開業

平成7年（1995）阪神・淡路大震災発生

平成9年（1997）秋田・長野新幹線開業

平成10年（1998）長野オリンピック開催

平成14年（2002）丸の内ビルディング 全面改装オープン

平成15年（2003）丸の内駅舎が国の重要文化財に指定される

平成19年（2007）丸の内駅舎保存復原工事着工

平成23年（2011）東日本大震災発生

平成23年（2011）東北新幹線全線運転再開

平成24年（2012）東京スカイツリー開業